

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 5 月 24 日 (2007.5.24)

【公開番号】特開 2005-295421 (P2005-295421A)

【公開日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【年通号数】公開・登録公報 2005-041

【出願番号】特願 2004-110766 (P2004-110766)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 5/91 Z

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 28 日 (2007.3.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の撮像装置と第 2 の撮像装置とからなる画像通信システムであって、
前記第 1 の撮像装置は、撮像された画像情報を前記第 2 の撮像装置に無線送信する画像
情報送信手段を備え、
前記第 2 の撮像装置は、
前記第 1 の撮像装置から無線送信される画像情報を受信する画像情報受信手段と、
この画像情報受信手段により受信された画像情報を記憶する第 1 の記憶手段と、
当該装置で撮像された画像情報を記憶する第 2 の記憶手段と、
前記第 1 の記憶手段に記憶された画像情報と前記第 2 の記憶手段に記憶された画像情報
とを一覧表示する表示手段と
を備えることを特徴とする画像通信システム。

【請求項 2】

前記第 2 の撮像装置は、前記第 1 の撮像装置の制御情報を無線送信する制御情報送信手
段を更に備え、
前記第 1 の撮像装置は、
前記第 2 の撮像装置から送信された制御情報を無線受信する制御情報受信手段と、
この制御情報受信手段によって無線受信された制御情報に従い当該装置を制御する制御
手段と
を更に備えることを特徴とする請求項 1 に記載の画像通信システム。

【請求項 3】

前記第 1 の撮像装置は、発光手段を更に備え、
前記制御情報とは、前記発光手段の発光タイミングを制御する情報であることを特徴と
する請求項 2 に記載の画像通信システム。

【請求項 4】

前記制御情報とは、前記第 1 の撮像装置における撮像を制御する情報であることを特徴とする請求項 2 または 3 に記載の画像通信システム。

【請求項 5】

前記第 1 の撮像装置は、

当該装置の状態を示す状態情報を前記第 2 の撮像装置へ無線送信する状態情報送信手段を更に備え、

前記第 2 の撮像装置は、

前記第 2 の撮像装置から送信された状態情報を無線受信する状態情報受信手段と、

この状態情報受信手段によって受信された前記第 1 の撮像装置の状態を、前記表示手段に表示するように制御する表示制御手段と

を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の画像通信システム。

【請求項 6】

前記第 2 の撮像装置は、

前記第 1 の記憶手段に記憶された画像情報と、前記第 2 の記憶手段に記憶された画像情報とを合成する合成手段と、

この合成手段によって合成された画像情報を印刷すべき画像情報として当該装置に対し着脱可能な記録媒体に記憶させる記憶制御手段と

を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の画像通信システム。

【請求項 7】

第 1 の撮像手段を備えた外部装置に対し、当該外部装置を制御する制御情報を無線送信する制御情報送信手段と、

前記外部機器にて前記制御情報の受信に応答して撮像され、無線送信される画像情報を受信する画像情報受信手段と、

この画像情報受信手段によって受信された画像情報を記憶する第 1 の記憶手段と、第 2 の撮像手段と、

この第 2 の撮像手段によって撮像された画像情報を記憶する第 2 の記憶手段と、

前記第 1 の記憶手段に記憶された画像情報と前記第 2 の記憶手段に記憶された画像情報とを一覧表示する表示手段と

を備えることを特徴とする撮像装置。

【請求項 8】

前記外部機器は発光手段を更に備え、

前記制御情報とは、前記発光手段の発光タイミングを制御する情報であることを特徴とする請求項 7 に記載の撮像装置。

【請求項 9】

前記外部機器より無線送信される当該機器の状態情報を無線受信する状態情報受信手段を更に備え、

この状態情報受信手段によって受信された前記外部機器の状態を、前記表示手段に表示するように制御する表示制御手段

を更に備えることを特徴とする請求項 7 または 8 に記載の撮像装置。

【請求項 10】

前記第 1 の記憶手段に記憶された画像情報と、前記第 2 の記憶手段に記憶された画像情報とを合成する合成手段と、

この合成手段によって合成された画像情報を印刷すべき画像情報として当該装置に対し着脱可能な記録媒体に記憶させる記憶制御手段と

を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれかに記載の撮像装置。

【請求項 11】

無線通信部を備えた撮像装置における撮像制御方法であって、

撮像部を備えた外部装置に対し、当該外部装置を制御する制御情報を前記無線通信部を介して無線送信させる制御情報送信ステップと、

前記外部機器にて前記制御情報の受信に応答して撮像され、無線送信される画像情報を前記無線通信部を介して受信させる画像情報受信ステップと、

この画像情報受信ステップにて受信された画像情報をメモリに記憶させる第１の記憶ステップと、

当該装置にて撮像された画像情報を前記メモリに記憶させる第２の記憶ステップと、

前記メモリに記憶された画像情報を表示出力させる第１の表示ステップと

からなることを特徴とする撮像制御方法。

【請求項１２】

無線通信部を備えた撮像装置が有するコンピュータを、

撮像部を備えた外部装置に対し、当該外部装置を制御する制御情報を前記無線通信部を介して無線送信させる制御情報送信手段、

前記外部機器にて前記制御情報の受信に応答して撮像され、無線送信される画像情報を前記無線通信部を介して受信させる画像情報受信手段、

この画像情報受信ステップにて受信された画像情報をメモリに記憶させる第１の記憶制御手段、

当該装置にて撮像された画像情報を前記メモリに記憶させる第２の記憶制御手段、

前記メモリに記憶された画像情報を表示出力させる表示制御手段

として機能させることを特徴とする撮像制御プログラム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００１】

本発明は、第１の撮像装置と第２の撮像装置とで構成される画像通信システム、撮像装置、撮像制御方法、及び、撮像制御プログラムに関する。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００４

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００４】

本発明は、かかる従来の課題に鑑みてなされたものであり、他機カメラの有効利用を可能にした画像通信システム、撮像装置、撮像制御方法、及び、撮像制御プログラムを提供することを目的とする。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００５】

前記課題を解決するために請求項１記載の発明にあっては、第１の撮像装置と第２の撮像装置とからなる画像通信システムであって、前記第１の撮像装置は、撮像された画像情報を前記第２の撮像装置に無線送信する画像情報送信手段を備え、前記第２の撮像装置は、前記第１の撮像装置から無線送信される画像情報を受信する画像情報受信手段と、この画像情報受信手段により受信された画像情報を記憶する第１の記憶手段と、当該装置で撮像された画像情報を記憶する第２の記憶手段と、前記第１の記憶手段に記憶された画像情報と前記第２の記憶手段に記憶された画像情報とを一覧表示する表示手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0006
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正6】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0007
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0007】

また、請求項2記載の発明に係る画像通信システムにあっては、前記第2の撮像装置は、前記第1の撮像装置の制御情報を無線送信する制御情報送信手段を更に備え、前記第1の撮像装置は、前記第2の撮像装置から送信された制御情報を無線受信する制御情報受信手段と、この制御情報受信手段によって無線受信された制御情報に従い当該装置を制御する制御手段とを更に備えることを特徴とする。

【手続補正7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0008
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0008】

また、請求項3記載の発明に係る画像通信システムにあっては、前記第1の撮像装置は、発光手段を更に備え、前記制御情報とは、前記発光手段の発光タイミングを制御する情報であることを特徴とする。

【手続補正8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0009
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0009】

また、請求項4記載の発明に係る画像通信システムにあっては、前記制御情報とは、前記第1の撮像装置における撮像を制御する情報であることを特徴とする。

【手続補正9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0011
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正10】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0012
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0012】

また、請求項6記載の発明に係る画像通信システムにあっては、前記第2の撮像装置は、前記第1の記憶手段に記憶された画像情報と、前記第2の記憶手段に記憶された画像情報とを合成する合成手段と、この合成手段によって合成された画像情報を印刷すべき画像情報として当該装置に対し着脱可能な記録媒体に記憶させる記憶制御手段とを更に備えることを特徴とする。

【手続補正11】
【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 4

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5】

また、請求項 8 記載の発明に係る撮像装置にあっては、前記外部機器は発光手段を更に備え、前記制御情報とは、前記発光手段の発光タイミングを制御する情報であること特徴とする。

【手続補正 1 3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 7

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 4】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 8】

また、請求項 1 0 記載の発明に係る撮像装置にあっては、前記第 1 の記憶手段に記憶された画像情報と、前記第 2 の記憶手段に記憶された画像情報とを合成する合成手段と、この合成手段によって合成された画像情報を印刷すべき画像情報として当該装置に対し着脱可能な記録媒体に記憶させる記憶制御手段とを更に備えることを特徴とする。

【手続補正 1 5】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 9

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 9】

また、請求項 1 1 記載の発明にあっては、無線通信部を備えた撮像装置における撮像制御方法であって、撮像部を備えた外部装置に対し、当該外部装置を制御する制御情報を前記無線通信部を介して無線送信させる制御情報送信ステップと、前記外部機器にて前記制御情報の受信に応答して撮像され、無線送信される画像情報を前記無線通信部を介して受信させる画像情報受信ステップと、この画像情報受信ステップにて受信された画像情報をメモリに記憶させる第 1 の記憶ステップと、当該装置にて撮像された画像情報を前記メモリに記憶させる第 2 の記憶ステップと、前記メモリに記憶された画像情報を表示出力させる第 1 の表示ステップとからなることを特徴とする。

【手続補正 1 6】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 0

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 1 7】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 2 1

【補正方法】 削除

【補正の内容】

【手続補正 18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

また、請求項 1_2 記載の発明に係る撮像制御プログラムにあっては、無線通信部を備えた撮像装置が有するコンピュータを、撮像部を備えた外部装置に対し、当該外部装置を制御する制御情報を前記無線通信部を介して無線送信させる制御情報送信手段と、前記外部機器にて前記制御情報の受信に応答して撮像され、無線送信される画像情報を前記無線通信部を介して受信させる画像情報受信手段と、この画像情報受信ステップにて受信された画像情報をメモリに記憶させる第 1 の記憶制御手段と、当該装置にて撮像された画像情報を前記メモリに記憶させる第 2 の記憶制御手段と、前記メモリに記憶された画像情報を表示出力させる表示制御手段として機能させることを特徴とする。

【手続補正 20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

以上説明したように、本発明によれば、外部の機器（撮像装置）で撮像された画像情報を受信して記憶し、当該装置で撮像され記憶された画像情報とともに一覧表示するので、他機カメラの有効利用を可能にすることができる。

【手続補正 21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 22】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 23】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 24】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 25】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 2 9
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 2 6】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 0
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 2 7】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 1
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 2 8】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 2
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正 2 9】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 3
【補正方法】削除
【補正の内容】